# 改定内容・機能説明 (平成26年6月)

● Win-Road Ver.6.40 (Ver.6.24 以降の改定内容)

### === インストール前の注意事項 ===

※「改訂版」のインストールは、Win-Road Ver. 6. xx がインストールされていることを確認してから 行ってください。 Ver. 6.00 からデータの構造を変更しているため、Ver. 6.00 よりも前の Win-Road へ直接「改訂インス

Ver. 6.00 からり ータの構造を変更しているため、Ver. 6.00 よりも前の Win-Road へ直接「以前インストール」を行うと データの破損 及び Win-Road システムが破損します。

- ※ Ver. 6.00 よりも前に作成したデータは、そのままでは使用できません。使用するにはデータコンバート を行う必要があります。詳しくは、インストールCD内の下記のPDFファイルを参照してください。
  - ・[改定内容] フォルダの「Win-Road Ver. 6.00 改定内容」
  - ・[Ver6\_コンバーター]フォルダの「データコンバート操作マニュアル(Ver.6.00)」

#### === 修正・機能追加内容 ===

### 〇[ ファイル ]-[ 外部データ入出力 ]

- ・[WinーRoad DXF出力]
  - ・文字サイズ・文字幅のどちらかに 0.0 が設定されたデータがあった場合、DXF変換でエラー が発生する事象を修正しました。
- [現況 I/0]
  - ・[ 横断データ 1/0 ]
    - ・データ入力形式が「レベル方式」・「角度・勾配方式」だった場合、データの「全削除()
       を行っても、稀にデータが消えない事象を修正しました。

・[平面データ 1/0]

・IP 入力点数が、最大 200 点まで入力できるようになりました。

- 「平面取り合い計算」
  - ・曲線1・2の初期設定で、「標準勾配」の設定も表示・修正できるようになりました。
- O [ 設計 I/0 ]
  - ・[ 側溝CAD ]
    - ・「メイン」・「ELデータ参照」・「%入力」各画面の表示位置・画面サイズを保持するように しました。
- O [ F H計画 ]

・データ編集時、稀に「計算」ボタンを押すとデータが消えてしまう事象を修正しました。

- 〇[ 横断型入れ ]
  - ・[自動型入れ]
    - ・[法面条件設定]-[法面勾配条件の設定]の、

・縦方向の画面サイズの変更を可能にしました。

・「1:Z」の入力を下2桁にしました。

				法面	「勾配の言	定					
and the		\									
設走	波定2   設定	13   設定4	設定5	設定6	設定7	設定8	設定9	設定10	1	<ul> <li>Image: A second s</li></ul>	ОК
- In -			7. LV L.	***		+ < n+		s de l'ate	-   :		
UNIT	設置条件	1.小臣	えかつか	いよい時	la.#I、 1ª	すく時	は全段型	ረを週.▼		<b>×</b> ‡	ャンセル
	# 岩線	1:Z	高さ	ステッフ°1	勾配1	157N o	ステッフ°2	勾配 2			
	1	1.00	7.000	1.50	5.00	0	0.00	0.00			
	2	1.20	7.000	1.50	5.00	0	0.00	0.00		<b>D</b> -	
	3									E	山刷
	4									Ψ <b>+</b>	:0
	5									ш7)	DX AE
	□ 最後の	段の法	高が	2.000	m以下(	刀場合	小段を	つけない	·.		
盛土	設置条件	3:小郎	きがつか	ない時	は#1、 作	けく時	は全段批	2を適.▼			
	# -	1:Z	高さ	ステッフ°1	勾配1	157N o	ステッフ°2	勾配2			
	1	1.50	5.000	1.00	0.00	0	0.00	0.00			
	2	1.80	5.000	1.00	0.00	0	0.00	0.00			
	3										
	4										
	5										
※ 切十法条件の「指定値以下の場合は小段をつけない」は、設置条件が											
1,	4, 5,	6の時	このみれ	「効です							

- ・[型入れ条件設定]-[土工定規の区間設定]の、
  - ・入力行数を、150 行 ⇒ 300 行に増加しました。
  - ・縦方向の画面サイズの変更を可能にしました。
  - ・[L・R・E]選択ボタンを追加しました。(①)
     ※カーソルが[L・R・E]入力欄にある時のみ使用可能です。
     ※[L・R・E]入力欄にカーソルがある時にボタンをクリックすると、選択したボタンの文字が セットされます。
  - ・定規一覧ボタンを追加しました。(②)
    - ※カーソルが[定規 No.]欄にある時に定規名称をクリックすると対象の定規番号がセット されます。
    - ※一度表示させると、「測点表示」ボタンをクリックするか、もう一度「定規一覧」ボタン をクリックするまで一覧表示は消えません。

						±	工定規区	区間の設定			
#	測	点	В	測	点	В	定規No	L·R·E	^	✓ OK 🗙 ‡+>>セル	- (1
	5		0	5 319 310,000		0	3	L			- 0
	0.000		0	290.000		0	1	R		測点参照 定規一覧 出力設定	- 6
6										[1] <u>盛</u> 士部 [2] 防護盛士部 [3] 切土部 四本	
9 10										【 4】切土部	
11											
14									-		
16											
18											
×[;	」 測点参照	別で測り	点を選払	尺すると、「	初期設定	2112	基づいて	「測点を変	₹换L	ノ ノ て セットします。	

# 改定内容・機能説明 (平成26年6月)

### 〇 [ 図面作成 ]

- ・[ 横断図 ]
  - ・文字サイズ・文字幅のどちらかに 0.0 が設定されたデータがあった場合、CAD変換時に エラーが発生するのを修正しました。
  - ・[条件設定]-[レイアウト情報]で、標準断面の寸法線表示の初期設定を追加しました。



- ・[ レイアウト ]-[ 全自動レイアウト ] で、Insert キーでの行の追加が可能になりました。
- ・各図葉を開いた状態で表示測点の「前図葉へ移動」や「次図葉へ移動」を行うと次回横断図を 開いた際にエラーが発生し、作図できなくなる事象の修正を行いました。
- [ 縦断図 ]
  - ・[設定]-[各種設定]の、
    - ・[初期設定]に文字の重なり間隔の設定を追加しました。(初期値=1.00mm)



・[バーチカル]にバーチカルの開始・終了測点表示の ON/OFF 機能を追加しました。

項目No	名称	頭文字	後文字	下桁	文字高	縮の色 0:無し -	
1	VCL	YCL=	H.	2	3.5	文字色 0:黒し ・	× ++
2	VC1	=10V	x	4	3.5	表示長さ 50.0 mm (四長)	
3	VCR(R)	VCR=	8	0	3.5	※FHからVCL書出位置までの長さ	
4	計画高			2	3.5	車形式 3,4,5 のみ有効	
5	補正値(y)			2	3.5	矢印の表示 しない •	
6	測 点(SP)	P1		2	3.5	〒 パーチカル の追加測点を表示する	
形式量	号形式	2.	Rist	<b>711</b>		[2] [2]-[8]	
₹ <b>\$</b> No	項目No 村	高	1	-u	1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
(1)	1	5.0			SP .	R SP Y [3]上下出力	
(2)	2	5.0		(4)		(4) [4]%)[5]E	
(3)	4 1	5.0		(3)		(3) [5]#ICF	
(4)	5 1	0.0		(2)		(2) (2) [1][2][6]	

※FHを設定した測点は表示されます。
※バーチカルの開始・終了測点が縦断 測点に存在しており、出力フラグが ONの場合は、出力の有無にかかわら ず測点は表示されます。

- ・ブレーキが設定されていた場合、ブレーキ以降の曲線が正しい位置に表示されない事象を修正しました。
- ・実際にはデータが存在しない項目(側溝 EL など)を段組みに組み込んでいた場合に、エラーが 発生していたのを修正しました。

## 改定内容・機能説明 (平成26年6月)

- 〇 [ 図面作成 ]
  - ・[平面図]
    - ・「排水」の描画で「センターシフトを無視する」の設定が効いていなかったのを修正しました。
    - ・「幅員」・「排水」入力で、測点名称欄・測点欄をカーソル移動する時に測点を自動計算していましたが、自動計算の有無の設定を追加しました。
       ※各入力画面で『測点名称 ⇔ 測点を自動調整する。』に
      - ・チェックを入れた場合 → 従来通り、測点を自動計算してセットします。
      - ・チェックを外した場合 → 測点名称・測点のどちらかが空白の場合は自動計算し、
         データが存在している場合は自動計算しません。
    - ・「幅員」・「排水」入力の[ 設計 I0 から引用 ] で、『平面 I0』の曲線拡幅も引用できるように なりました。
    - ・[ 設定 ]-[ 旗上げ設定 ] で、出力チェックの「全て ON/OFF」ボタンを追加しました。



・[設定]-[曲線表設定]で、『表イメージ』の参照を追加しました。

曲線表設定								
基本設定 表番号 4 ↓ ▲ 表イメージ								
表の色 外線 2:赤色 ▼ 線 幅 0.25mm ▼ mm								
内 線 │1:青色 🚽 線 幅 │0.13mm 🚽 mm 🔪				表イメージ				×
		1000 019 1.4		曲線	表	8.0		
<u></u> X 7 E <u></u> X 7 N <u></u> X 7 N <u></u> X 7 N <u></u> M X 7 E		8P 0.000	or k it.	31		2869.200		2869.200
アンダーライン あり マータイトル 曲線表	1	1P.9 628.889 44-06-43 1P.10-1 546.601 51-16-51	L 160 30.7	2.921	60.684	3454.141	3494.483	3524.825
	104038-1	1P. 10-2 173.616 8-05-34	L 500 35.3	170 1.250	70.623	3893.090	3928.402	3963.713
	III IN IX I	1P. 10-3 120.869 13-24-31	R 500 58.7	175 3.443	117.012	3990.437	4048.943	4107.449
項目911% 文子 巴  2.小巴 ゴ 文子912   3.0 mm		1P. 12+1 296.560 20-59-09	R 250 46.3	0.285	91, 568	4170.858	4176, 182	4181, 506
		EP 67.154				4538.839		4538.839
データ 文字 色 1:青色 ▼ 文字サイズ  3.0 mm 下桁								
●度データの2捨3入 しない ▼("分"の値を処理			曲線表					
	1	1PMD BP 1P.9(L) 1P.10-	1 (R) IP. 10-2 (L) IP. 10	-3(8) IP. 11-1 (	L) IP. 12-1 (R)	EP		
角度データの秒の表示 する ▼		1 A 44-06-43 31-1 P 160 160	6-31 8-05-34 12-	24-31 12-12-	05 20-59-09			
		T L 30.711 5	859 35.370 5	8.775 5.1	44 45.303			
	曲線表2	C L 60.684 11	.712 70.623 11	7.012 10.4	48 91.568			
		B C 2869.200 3464.141 3750	450 3893 090 399	3. 443 0. 2 0. 437 4170. 8	58 4426 420 58 4426 420	4538.839		
🖌 oly 🔰 😽 tu Subili		E C 2869.200 3524.825 3762	162 3953.713 410	7.449 4181.5	06 4517.988	4538.839		
VK A +P/CA		D 0.000 620.889 266 X -33614.822 -32022.168 -38189	891 173.616 12	0.009 127.5 12.215 -39480.4	29 296.560	67.154		
		Y -18771.384 -19314.332 -19386	025 -19512 705 -1958	18. 384 -19689. 1	15 -19879.630 -1	19938.340		
	1							
		(単曲線)			(クロソイド)			
		1PN0 3P. 11-1		IPN0 IP	9 Y	4.058		
		1.A 12-12-05		XN0 1P.9-1	1P.9-2 LC	60.684		
	曲線表3	TL 5.344		8 10	10 D	96.448		
	1	ei A 944			19 6/00 60	49 954		~